

つなごろう北海道!!
つなげよう未来へ!!

ひがき 尚子



ごあいさつ

大通公園の木々も冬支度の季節を迎えました。市民皆様の力強いご支援を賜り、道議会に議席を頂いて、4年目の最終コーナーに入りました。これまで、議員運営委員会、文教・水産林務常任委員会、少子高齢社会・新幹線総合交通特別委員会に所属し、党政政策審議会の一員として一般質問や委員会活動などを広く学ばせていただきました。

議員活動の序盤、新型コロナウイルス感染症により、産業・経済活動や市民生活を進める上で、難しく苦しい闘いを余儀なくされました。しかし、関係各界方々の熱心なご努力並びに市民皆様の温かいご理解・ご協力のもと、度重なる大波を乗り越えてきたことは、心強い限りです。ウィズコロナ社会・新北海道スタイル定着に向け、これからも微力を尽くしてまいりたいと思います。

本来であれば、懇談会や地域集会・セミナーなどを開催し、道政報告とともに皆様のお声を直接承る貴重な機会を設ける处でありましたが、残念ながら容易には叶わないこと何卒ご理解・ご了承賜りますようお願い申し上げます。

さて、春以来の食料品をはじめ広範多岐に渡る物価の値上げは、私たちの日々の暮らしに大きな影響を及ぼしています。政府においても物価高騰対策としてガソリン価格補助制度の延長、住民税非課税世帯向け5万円給付、コロナ禍対策など、具体の検討が進行中ですが、引き続き地域実情の的確な把握と国政への迅速な反映に努めてまいりたいと思います。

北海道議会議員 **檜垣 尚子**



知事公館エリア ～環境緑地保護地区編～

札幌扇状地の原地地形面がほぼそのままの形で保存されていて、敷地のうち27,700㎡が「環境緑地保護地区」に指定され、1982年から北側が公開区として開放されています。知事公館は1988年に札幌市「さっぽろ・ふるさと文化百選」に選ばれ1999年に登録有形文化財に登録されました。重厚な公館内部は見学ができます。価値を損なわず適切な保存・保全の検討を重ねていきたいと考えます。



～北海道議会見学～議会の特徴

- ・バリアフリーに対応
議員席や傍聴席も車いす対応
- ・傍聴ロビーや道民ホール、議場に道産材料を使用し、地域資源を発信
- ・太陽光発電や井戸水利用等新エネルギー技術を導入することによって、エネルギー消費量を50%削減
- ☆グループや修学旅行生も見学しました。ぜひご見学ください☆



第2回北海道議会定例会質問項目

定例会(6/14～7/1) 本会議一般質問(6/21)

- 一. 鳥インフルエンザへの対応
- 二. 特定地域づくり
事業協同組合制度
- 三. 保育施設における感染対策
- 四. ひきこもり支援
- 五. 小中高一貫した学力向上策

保育施設の感染症対策

檜垣→道は「就学前児マスク着用を一律に推奨しない」との政府の緩和方針に同様の考え方を公表したが、着用を保育現場に任せるのではなく、道や道教委の主体的取組が重要と考えるが知事と教育長の見解は？また、保育所における「エアロゾル感染」の事例をうけ、昨年小中高13校で実施の「学校の感染症対策改善セミナー」を活かし、保育施設の換気対策において道総研の研究成果や技術力を活用すべきではないか。

鈴木直道知事→適切な運用を周知するとともに関係部局と連携を図り、感染防止対策を講じつつ保育サービス提供体制が維持できるよう努める。

倉本博史教育長→対応が徹底されるよう知事部局と連携し、動画作成・配信など幼稚園等での取組を支援し、安全・安心な学びの保障に努める。

ひきこもり支援

檜垣→道の札幌市以外の調査によるひきこもり状態にある方々の人数は実数と大きな差があるが、実態把握方法の見直しと支援の進め方は？

三瓶徹保健福祉部長→各振興局の自立相談支援機関と一層の連携を図り、潜在化しがちな方々を相談支援に結び付けるよう取り組む。

檜垣→道の施策は相談窓口設置やアンケート調査実施にとどまり現場任せが拭えない。道が指導力を発揮すべき大きな行政課題だが、市町村や支援機関などとの一層の連携と取組みの強化が必要だ。

鈴木直道知事→市町村に相談窓口の設置を働きかけ、地域ごとに官民連携による基盤を設置し、実情把握や課題の整理に取組む支援事業を進め、孤立することなく、ともに暮らせる共生社会を目指し取り組む。

小中高の一貫した学力向上

檜垣→全国学力・学習状況調査では、本道は全国平均を下回る状況、一人一台端末使用の授業場面を想定した問題が多く出題されている。道教委は学力向上推進課を設置し、義務教育と高校教育12年間を見通した施策を推進するとしているが、具体的な取り組みは？

倉本博史教育長→小中高を通した学力を統計的に把握・分析し、ICTを活用した授業改善や指導の工夫に生かせるチャレンジテスト、高等学校学力検査問題等の改善に取り組む。



両親の見送り体験から語る「8050問題対応」

講師 一般社団法人生きづらさインクルーシブ工房
代表理事 大橋 史信 氏

主催 特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク

ひきこもり8050問題を学ぶ

人には人の数だけの生きづらさがあり、ひとりひとりの声を聴くことが大切だということを学びました。

生きづらさを感じる人の多くは、コミュニケーション支援が必要だったりします。また、自分を知り自己受容することも大切なキーワードのようです。

老々介護やヤングケアラーの問題などともからめながら取り組んでいきたいと感じました。



～予算特別委員～ 教育委員会所管 質問(10/4)

- 一. 学校の安全・安心
 - (1)防災対策・防災教育
 - (2)道立学校の空調の整備
 - (3)いじめ問題
- 二. 医療的ケア児への対応

について質問いたしました。

第3回北海道議会定例会質問項目

定例会(9/13～10/7) 本会議一般質問(9/22)

- 一. 私立学校の耐震化
- 二. 職業実践専門課程の推進
- 三. 児童の送迎
- 四. 札幌医科大学

- 五. ひきこもり支援対策
- 六. 特別支援教育の推進
- 七. スタートアップ企業の支援



一. 私立学校耐震化 100%に向けて

檜垣→いつどこにでも発生し甚大な被害が懸念される**大地震**だが、私立学校の**耐震化**に向けた取り組みと現状は？

藤原俊之総務部長→令3の道内私立学校の耐震化率は**86.4%**だが全国平均**93.2%**を下回る。喫緊の課題だ。**道の補助制度や私学団体による融資制度活用**を促すほか、国に一層の財政支援充実の要望を行う。

二. 職業実践専門課程 の推進をめざし

檜垣→令4から専門学校における**職業実践専門課程の取組み**を促し、都道府県が補助を行った場合に財政措置を講ずるとしているがどのような対応か？

鈴木直道知事→**管理運営費補助金**に新たな加算措置を設け、支援する。

三. 児童の送迎は 安全確保優先に

檜垣→私立幼稚園などの子どもの**送迎バス**の**安全確保**に向けての取り組みは？

鈴木直道知事→送迎バスの状況について9月末までに緊急点検を行い、実地調査も年内を目途に実施。**安全管理マニュアルの整備や事故防止の研修**など必要な対策の検討を行い、**送迎バスの安全管理の徹底**を図る。

倉本博史教育長→学校安全推進会議等を通じ、**市町村教育委員会と連携**を図り、教職員研修で周知徹底するなど**安全確保に万全**を期す。



四. 札幌医科大学の 整備状況

檜垣→「札幌医科大学施設整備構想」や「**附属病院既存棟改修計画**」の進捗は？

藤原俊之総務部長→教育棟など5施設と付属病院の**増築棟が完成**、外構内工事は本年度中に完了予定。付属病院については、新型コロナウイルス感染症患者専用病床を確保しつつ、**一室6床から4床への改善**、**高度救急救命センターやICUの増床**、高度医療機器を設置するため**手術室拡張**など改修工事を進める。

六. 特別支援教育・ きめ細かな支援に向けて

檜垣→年々増加傾向にある**特別支援学級や通級による指導**を受ける児童生徒のため、すべての教職員の専門性の向上が求められるが？また、**医療的ケア児の支援**について。

倉本博史教育長→授業研究や事例研究を充実させ「北海道における教員育成指標」など**組織的・効果的な専門向上**のための方策の検討に着手する。医療的ケア児の支援は地域や学校の実情に応じた**看護師配置**や保護者負担軽減を図る**通学支援**等、安心して教育を受けられるよう努める。

七. スタートアップ企業 の支援

檜垣→脱炭素化やデジタル化の急速な発展に対応した**スタートアップ企業の創出や成長**への取り組みは？

鈴木直道知事→企業に関心を持つ若者に向けた**ワークショップ**や地域課題の解決を図る**自治体と企業のマッチング**などに取組む。国は「スタートアップ育成5カ年計画」を策定するとしているが、さらなる支援を検討する。

視察・活動

エクモカー視察 札幌医科大学付属病院

北海道初導入の人口心肺装置「ECMO」搭載の救急搬送車「エクモカー」を視察しました。「動く集中治療室(ICU)」と呼ばれているように、エクモ・レントゲン・エコーなどが装備され、病院到着までに高度な治療ができます。日本では現在13台が導入されています。



スマート農業・林業を学ぶ

美唄市林業試験場・北海道ワイン(株)「鶴沼ワイナリー」・長沼馬追蒸留所MAO(株)を視察し、ロボット、AI、IoT等の先端技術を活用した農業・林業を視察しました。



恵庭ガーデンフェスタ

恵庭市で開催された「ガーデンフェスタ北海道2022」にてすばらしい庭や花々を視察しました。一般公募のコンテナガーデンや、企業・団体・自治体出展の庭園、北海道当別高校生徒がデザインした庭もありました。



第12回全国和牛能力共進会 鹿児島大会

和牛能力共進会は和牛オリンピックと呼ばれ、改良の成果や優秀性を競う大会です。優秀な成績をおさめると、各道府県のブランド力向上につながり、価値(価格)にも影響を与えます。次回2027年第13回大会は北海道開催です。



第42回全国豊かな海づくり大会プレ 厚岸 安全で美味しい水産食料のため、水産資源の保護・管理と、海や湖沼・河川の環境保全を訴え、漁業の振興と発展を図る大会。令和5年に厚岸町で行われます。



宮沢賢治のセロ

北海道・東北6県議会議員研究大会

岩手県盛岡市で開かれました。大会では、福祉という概念から障害者に対する考え方を変えていこうという(株)ヘラルボニーの取組の講演と、分科会では「デジタル社会の推進について」の各県の取組みについて意見交換をしました。



北海道本の世界子ども陶芸展審査



歯科医師会専門学校視察



ボールパークビレッジ視察



たそがれ野球大会表彰式 札幌軟式野球連盟



あとがき オミクロン株の「第8波」が猛威をふるい、医療逼迫が懸念される中、医療関係者皆様の献身的なご努力に頭が下がる思いです。また市民皆様の弛まざる感染症対策に敬意を表します。社会は経済をまわしながらのwithコロナへ進もうとしています。残る任期もあとわずかとなりましたが、引き続き皆様の温かいご理解・ご支援・ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。 檜垣尚子

檜垣尚子 北海道議会議員

S45.3.5 札幌市中央区生
趣味: ヴァイオリン
ボーセリンアート

- ☆ 水産林務常任委員会 理事
- ☆ 新幹線・総合交通体系対策特別委員会 理事
- ☆ 自民党・道議会政策審議委員会 委員
- ☆ 石狩湾新港管理組合 議会議員

ひがき尚子政策事務所

〒064-0822 札幌市中央区北2条西24丁目1-14MIビル3F
TEL 011-215-7372 FAX 011-215-7472
E-mail: higaki.h35@gmail.com
HP: <https://www.higakihisako.com/>
FB: <https://www.facebook.com/higakihisako/>

